



オリ・パラ教育の充実に向けて

副校長 立野 文雄

暦の上ではまもなく立春を迎えます。寒い日が続いていますが、校庭の桜のつぼみが少しずつ膨らみ始めました。春の足音が聞こえてきています。

2月3日は節分です。節分には、「豆まき」の伝統的な習慣がありますが、疫病などをもたらす悪い鬼を追い払う儀式として、奈良時代、平安時代頃から宮中で行われ（諸説あり）、一般家庭に広まったのは江戸時代になってからだそうです。風邪やインフルエンザ等をもたらす悪い鬼を追い払って、たくさんのお福を招きたいものです。

さて、先日のテニス・全豪オープン(メルボルン)女子シングルス決勝で、大坂なおみ選手が見事に優勝という偉業を成し遂げました。昨年の全米オープンに続く四大大会2連勝で、大会後には日本勢初の世界ランキング1位になりました。あきらめない、ねばり強い戦いぶりは日本中の人々に感動を与えてくれました。2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて弾みがつくことと思います。

オリンピック・パラリンピックでは、スポーツを通じた人間育成と世界平和が究極の目的とされています。近年では従来のテーマである「スポーツ」と「文化」に「環境」が加わり、世界中の人々が地球環境について考える機会にもなっています。東京でも、アスリートが生み出す興奮と感動、そして環境保護への取組は、世界中の人々への強いメッセージとして伝わることでしょう。

本校ではこれまで、パラリンピック種目のシッティングバレーボールの体験やオリンピック選手等のトップアスリートを招いた走り方教室を実施してきました。環境学習の一環としては、使用済み携帯電話等の小型家電から制作する「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」(東京2020参画プログラム)に4年生が取り組み、先日の新宿区環境学習発表会で活動の様子を発表しました。また、5年生は着物を着て日本舞踊を体験するなど、日本の伝統文化に触れることができました。今月は5年生が茶道体験も行う予定です。

スポーツや文化、環境に関わるオリ・パラ教育の活動をとおして、児童のオリンピック・パラリンピックへの関心が一層高まることを期待しています。

10歳の成長をふりかえろう(4年)

担当

4年生の3学期の総合的な学習の時間は「10歳の成長をふりかえろう」という学習を行っています。4年生は、自分が生まれてから10年という節目にあたります。思春期を迎えるこの大事な時期に、現在の自分に目を向けることはとても大切です。

これまでの10年間を振り返り、決して自分だけで成長してきたのではなく、家族や周りの友達地域の方々に支えてもらって成長することができたと感じ取ってもらいたいです。

過去の自分の姿と現在の自分の姿から自分が今まで成長してきた道りを改めて振り返り、さらに、未来の自分の姿へのステップアップにつなげていけるよう学習を進めていきます。

3月の初めには学習の成果を保護者の方や地域の方々に発表する会を設定する予定です。成人までの10年間や、その先の将来の姿を見据え、さらに前を向いてたくましく成長してゆく4年生の姿をぜひご覧ください。



インフルエンザにご留意ください

報道等でご存知のように、全国でインフルエンザが流行期に入っています。現在、本校でも先週よりは減少してきましたが、インフルエンザにかかっている児童が何名かいます。児童には、うがい、手洗いの励行を呼び掛けています。具合の悪い場合はインフルエンザの可能性があるので、無理をして登校せずに、病院で診てもらうなど、体調が回復するよう、ご家庭でもご留意くださるようお願いいたします。

2年生に向けて

1年2組担任

学校生活に慣れ、いろいろなことを自分の力で
行うことができるようになってきた子供たち。

この一年間でできるようになったことを聞いて
みました。

- ・漢字や計算がスラスラ解けるようになった。
- ・縄跳びがとべるようになった。
- ・係や当番の仕事をがんばるようになった。
- ・給食を残さず食べられるようになった。
- ・友達と楽しく遊べるようになった。

教室の「がんばりの木」は、「みんなで力を合わせ
た実」や「なかよしの実」など、たくさんの実を
実らせています。

先日の子ども園との交流会では、年中さんの気
持ちを考えて優しく昔遊びを教えてあげている姿
を見て、頼もしく感じました。

2か月先の2年生を見据えながら、さらにぐん
ぐん成長できるよう、見守っていきます。

やってみよう

3年3組担任

「同じ量の砂糖と塩、どっちが重いのかな？」

「一緒じゃないのかな？」「触ってみると塩の方
がつぶつぶしていたから、重いんじゃないかな
?」、「え、でも・・・。」

3年3組の理科の授業中の様子です。身の回り
の不思議なことについて、32人32通りの意見
を出し合い、「なぜだろう？」と考えます。話し
合いが進んでいくと「やってみないと分からない
よ」「やってみたい！」と、安全に気を付けなが
ら実験のスタートです。

「やってみよう」は、普段の生活の中でもたく
さん見られます。自主的に係や当番を中心にクラ
ス遊びや様々な活動を計画して行動しています。

「やってみよう」を合言葉にこれからもたくさ
んのことを経験し、成長していく姿が楽しみです。

6年生へ感謝を込めて

代表委員会担当

2月22日の3時間目に6年生を送る会があ
ります。全校児童が体育館に集まり、今までお
世話になった6年生に感謝の気持ちを表し、卒
業を祝う会です。

今年も6年生へ各学年からの出し物を予定し
ています。6年生に喜んでほしいと、感謝・激
励の気持ちを込めて、一生懸命用意します。

送る会の最後には、校旗の引き継ぎがありま
す。全校が見守る中で、最高学年として下学年
のお手本になるという自覚、責任、そして四谷
小学校の伝統が、校旗とともに6年生から5年
生へ引き継がれます。

心温まる素敵な会になるように、子供たちと
共に準備を進めていきます。

